

# 新型コロナウイルス感染症における シクレソニド使用の効果に関する調査実施のお知らせ

(COVID-19におけるシクレソニド使用の効果に関する研究：後向きコホート研究)

2019年12月、中国で発生した新型コロナウイルスが世界中に広がり、日本でも多くの感染者が出ています。新型コロナウイルス感染症は未だ不明な点が多く、治療薬も確立していませんが、気管支ぜんそくに用いるステロイド吸入薬シクレソニド（商品名：オルベスコ）が症状を改善し、重症化を抑制することが期待されています。

この調査は新型コロナウイルス感染症でシクレソニドを使用した方の背景や治療経過などを解析し、治療薬としての効果を検討するものです。2020年2月19日から3月15日の期間に新型コロナウイルス感染症でシクレソニドを使用した方が調査対象となります。

調査自体は通常診療の範囲内で得られる年齢・性別・身体所見・血液学的検査・画像検査などの情報を記録し、症例ごとでなく集計したデータのみを報告します。  
全てのデータは匿名化処理を行いますので、個人情報完全に保護されます。

この調査への参加拒否のお申し出、並びにご質問のある方は、下記の連絡先までご連絡ください。なお、調査の参加にご了承いただけない場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

施設名： 横浜市立大学附属病院  
研究責任者： 感染制御部 加藤 英明

<参加拒否のお申し出、並びにご質問のある場合の連絡先>  
住所： 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9  
電話番号： 045-787-2800（代表）  
FAX番号： 045-786-3444  
担当者： 感染制御部 加藤 英明

研究代表施設：神奈川県立足柄上病院 総合診療科 岩淵敬介

倫理委員会承認済